

100周年記念大村文子基金

2027年度 第10回「女子美ベルリン賞」募集要項

■ 大村文子基金とは

女子美術大学 100周年記念事業のひとつとして、ノーベル生理学・医学賞を受賞した本学名誉理事長大村 智 博士夫妻による多大なる寄付をもとに設立しました。この基金は、在学生・卒業生の美術活動、制作・研究活動の奨励を主な目的としています。本学ではこの基金を、新しい美の創造者、探求者の育成を支援する女子美の文化事業として、また日本文化、芸術の創造と発展の一翼を担う、文化貢献の一つとして運営しています。

■ 女子美ベルリン賞とは

本学卒業生・大学院生を対象として、未来への可能性を期待できるグローバルな人材の育成を図ることを目的とした賞で、本学が契約しているベルリンのアーティスト・イン・レジデンス「Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U) - the Center for Art and Urbanistics」のアトリエに3ヶ月間、研究員として派遣されます。受賞者数は、毎年1名です。また、受賞者には副賞として50万円が授与されます。世界各国の様々なジャンルの芸術家たちが集まるベルリンの豊かな芸術環境の中で、創作・研究活動に専念し、世界中から集まる文化の息吹に触れ、ひらかれた感性で新しい芸術を追求することが期待されます。

「Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U) - the Center for Art and Urbanistics」

2012年、アーティスト・コレクティブ「KUNSTrePUBLIK」は、モアビット市の庭園と旧貨物ヤードにアーティストのための文化施設として芸術都市センター（ZK/U）をオープンしました。ZK/Uのレジデンスは、アーティスト、リサーチャー、実践者が集まり個人または共同でプロジェクトやアイデアに取り組むための制作スペースで、アーティスト・イン・レジデンス・プログラム、プロジェクト、そして地域に根ざしたスペースを提供することにより、グローバルな議論と地域における実践を結びつける交流拠点としての役割を果たしています。

- 応募資格 ①本学卒業生・修了生(大学院、芸術学部、短期大学部(専攻科含む))または
大学院在学学生(*1)で、研究員として3ヶ月間ベルリンの「Zentrum für Kunst und
Urbanistik (ZK/U) - the Center for Art and Urbanistics」に滞在出来る者。
*1: 大学院在学学生は、次頁「大学院在学学生が応募する場合の注意事項」を確認してください。
②身体的、精神的に健康な状態であること。
③英会話が堪能であること。
④批評眼 (Critical Stance) のあるアーティストであること。
- 対象分野 環境デザイン、スペース表現、建築・都市計画学、ヴィジュアルアート(ペインテ
ィング・彫刻・写真・メディア・インスタレーションアート等)、デザイン、
音楽、パフォーマンスアート、リサーチ、キュレーション、等
- 賞内容 ①ベルリンの Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U) のアトリエに 3ヶ月間
滞在し、制作・研究を行う。
②副賞50万円
※Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U) に滞在できなくなった場合は、受賞を
取り消すことがあります。(副賞の返還を含む)
- 受賞者へのサポート内容
①提供するアトリエ兼住居は、展示作業スペース、家具、ベッド、エアコン付き。
施設内に、共有キッチン、冷蔵庫、洗濯機、個室付き浴室。
なお、共同生活や共有キッチンを積極的に受け入れること。
②電気代、光熱費、水道代は本学で負担いたします。
なお、渡航費・海外旅行傷害保険、食費、電話代など任意の費用、その他利用者
が負担すべき場合の経費については、本人の費用負担となります。
③派遣後、希望により本学のギャラリー「JOSHIBI SPACE 1900」にて展示を行なえ
ます。(相模原キャンパス1号館)
④広報・宣伝の一部サポート。
- 受賞者数 1名 (該当者のない場合があります) ※配偶者等の同伴は認めません。
- 派遣期間 2027年7月上旬～2027年9月下旬(3ヶ月間)
- 特記事項 海外渡航制限等の状況によって、派遣期間の延期または期間の変更等が生じ
る場合があります。
- 応募受付 2026年6月10日(水)～6月25日(木)必着
- 選考方法・日程
第1次選考(書類選考)
※書類をもとに審査員による審査を行います。
※選考結果は7月下旬に発送予定。第1次選考合格者のみ第2次選考に進みます。
第2次選考(面接審査): 2026年9月3日(木)
※ZK/Uからの意見を反映し、審査を行います。
※第1次選考合格者を面接します。
※英語・ドイツ語のリスニング試験を実施する場合があります。
※選考結果は9月下旬に電子メール/郵送予定
- 授賞式 2026年11月～12月 ※女子美術大学 杉並校舎

- 応募書類 ※応募書類は原則現物とデータ両方をご提出ください。
- ⑧に限りデータのみご提出ください。現物の提出は不要です。
- ①履歴書(日本語)
- ②これまでの制作・研究活動一覧(日本語)
- ③滞在目的：レポート800字以内(日本語)
- ④現地での制作・研究活動日程(日本語)
- ⑤ポートフォリオ(日本語)
- または 論文集(論文要旨1,000字程度添付)(日本語)
- ⑥外国語能力を示す証明書
- ⑦LEBENS LAUF / CURRICULUM VITAE(ドイツ語または英語)
- ⑧PORTFOLIO(ドイツ語または英語) ※データのみご提出ください。現物の提出は不要。
- ⑨PRESENTATION of the RESIDENCY PROJECT(ドイツ語または英語)
- ※ベルリンのアーティスト・イン・レジデンス ZK/U を拠点とした内容とし、プロジェクトを ZK/U で行う理由も併せて記述してください。
- ※「応募書類に関する注意事項」をよく読み、準備してください。

◆大学院在学生在が応募する場合の注意事項

- 応募資格 上記の応募資格①～④に加え、以下の条件を満たすこと。
- ⑤2027年3月修了見込みの方。
- ⑥保証人の同意が得られること。
- 応募書類 上記の応募書類①～⑨に加え、以下の書類を提出すること。
- ⑩保証人の同意書(日本語)
- ⑪連絡先シート(日本語)

□その他

- 研究期間中は研究に専念する義務がありますので、下記の理由以外による一時帰国は認められません。一時帰国する場合は、事前に本学に相談してください。無断で帰国された場合は女子美ベルリン賞受賞を取り消すことがあります。(副賞の返還を含む)
 - 家族・親族の結婚式、葬儀等の慶弔事や受賞者本人の健康上の理由、家族の急病等緊急時。
 - 受賞者本人の研究内容に深く関連し、本人のキャリアアップにつながるような展覧会等に参加する場合であって、本学が承認した場合。
(原則1回。ただし、自らが企画する個展などを理由とする一時帰国は認められません。)
- 渡航・制作・研究に必要な情報収集、準備等は、本人が行ってください。
- 渡独にあたり、海外留学保険に加入する場合は自己負担で加入してください。
- 帰国後、2ヶ月以内に報告書を本学に提出してください。
- Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U) よりアーティスト・イン・レジデンス利用契約終了の通知があった場合、受賞を取り消すことがあります。(副賞の返還を含む)

□ 応募書類に関する注意事項

- 応募書類①～⑨は原則現物とデータ両方をご提出ください。⑧に限りデータのみご提出ください。現物の提出は不要。データファイル便等による提出も受け付けています。(USB 不可)
- 応募書類①～④, ⑨は本学所定用紙を使用してください。本学HPからもダウンロードできます。やむを得ず各自で作成する場合は、同じフォーマットで作成してください。

- 提出方法は郵送または持参とします。なお、郵送の場合は到着確認のため、発送日と氏名を明記の上、応募書類を郵送した旨をメールでご連絡ください。書類が到着しだい折り返し確認メールを配信いたします。
- 作品の現物、推薦状などの提出は受け付けません。
- 「女子美パリ賞」、「女子美ミラノ賞」との併願はできません。
- 「女子美制作・研究奨励賞」との併願は可能ですが、提出書類はそれぞれに必要です。ただし、「女子美ベルリン賞」の受賞が決まった場合は、「女子美制作・研究奨励賞」は対象外となります。
- 応募書類（ポートフォリオまたは論文集を含む）は、選考後返却します。ただし、受賞者については返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。また、海外在住の方へ書類を返却する場合は国内連絡先住所へ返送いたしますのであらかじめご了承ください。

● **履歴書**（日本語）

- 生年月日 西暦で記入してください
- 学 歴 高等学校卒業以降、最終学歴まで西暦で記入してください。
- 職 歴 西暦で記入してください。長期アルバイトも含まれますが、担当した職務を記入してください。
- 希望する入居期間 **2027年7月～9月**で支障のある場合のみ記入してください。
- 語 学 力 該当する箇所を○で囲んでください。
- 語学関係の資格等 語学検定のレベル等記載できる方は記入してください。
- 併 願 「女子美制作・研究奨励賞」との併願の有無を記入してください。

● **これまでの制作・研究活動一覧**（日本語）

これまでの作品制作や研究活動およびそれらの展示・発表などについて記入してください。

● **滞在目的**（日本語）

ベルリンの滞在目的について、要約 200 字以内、本文 800 字以内で記入してください。

● **現地での制作・研究活動日程**（日本語）

ベルリン滞在中の制作・研究活動について、ベルリンのアーティスト・イン・レジデンス ZK/U を拠点とした内容とし、プロジェクトを ZK/U で行う理由も併せて記述してください。

● **ポートフォリオまたは論文集**（日本語）

- ・ポートフォリオは A 4 ファイルまたは A 3 ファイル 1 冊とします。なお、A 3 ファイル提出でベルリン賞受賞決定の場合は、本学相模原図書館での保管の関係上、A 4 ファイルを改めてご提出いただきます。
- ・ファイルの提出に加えて動画を添付する場合、作品は 3 分以内とし、コンテンツを用紙一枚（A 4 または A 3 ファイル判）にプレゼンテーションしてください。
- ・論文集の場合、論文要旨 1,000 字程度を添付してください。

● **外国語能力を示す証明書**

外国語能力を証明する書類がある方は証明書のコピーを提出してください。

※(例) TOEFL スコア（2 年以内に受験したもの）、ドイツ語検定試験(Goethe-Zertifikat)、ドイツ語能力判定テスト(TestDaF)等の合格がわかるもの

● **LEBENS LAUF / CURRICULUM VITAE**（ドイツ語または英語）

- 生年月日 西暦で記入してください
- 学 歴 高等学校卒業以降、最終学歴まで西暦で記入してください。
- 職 歴 西暦で記入してください。長期アルバイトも含まれますが、担当した職務を記入してください。

これまでの制作・研究活動一覧

これまでの代表的な個展、グループ展、受賞、レジデンス等を記入してください。

● **PORTFOLIO(ドイツ語または英語)**

PORTFOLIO(ドイツ語または英語)はA4またはA3とし、PDFにて作成してください。また、OS、対応ソフト、バージョンについても記載してください。データファイル等による提出も受け付けております。(USB 不可)

● **PRESENTATION of the RESIDENCY PROJECT(ドイツ語または英語)**

Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U)で取り組むプロジェクトのプレゼンテーションを15行程度で記入してください。

□ **個人情報の取り扱いについて**

- ・応募者の個人情報については、選考とそれに必要な諸連絡の送付に使用いたします。
- ・応募者のLEBENS LAUF / CURRICULUM VITAE、PORTFOLIO、PRESENTATION of the RESIDENCY PROJECT(ドイツ語または英語)は、Zentrum für Kunst und Urbanistik (ZK/U)に送付いたします。
- ・本学広報媒体(印刷物、電子媒体含む)・授賞式配付資料及び女子美術大学同窓会広報媒体(印刷物、電子媒体含む)に氏名・略歴・受賞作品画像・顔写真等を掲載いたします。受賞者のポートフォリオ、論文要旨は、大村文子基金授賞式、および本学相模原図書館で本学関係者・学生等が閲覧できるようにします。

※ 応募者は上記の条件に同意したものとみなします。

□ **送付先/問合せ先**

〒166-8538 東京都杉並区和田1-49-8

女子美術大学・女子美術大学短期大学部 学生支援センター「女子美ベルリン賞」係

TEL:03-5340-4507/FAX:03-5340-4612/E-mail: ecp-j@venus.joshiabi.jp